

住民協働による地域づくり

住民協働の意義、行政とボランティア団体、NPO、自治会等との連携及び合意形成に係る手法、これらの組織の活動を支える仕組み等に関する講義、演習等により、地域の課題が複雑化・多様化する中での住民協働による地域づくりについて学びます。

日 程	令和7年6月30日（月）～7月4日（金）（5日間）
場 所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対 象	市区町村職員 <u>中堅職員以上</u>
定 員	60名
経 費	8,800円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和7年5月8日（木）
申込方法	市町村アカデミー WEBポータル - 市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。 「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。 受講者の 氏名が 未定の場合 - この研修は、申込み時点で人事異動の関係上受講者氏名を確定できない場合でもお申込みいただけます。 「WEBポータル」の申込情報入力画面において、「氏名」欄横の「未定」にチェックをいれ、その他の必要項目を入力し、送信してください。

申込み
問合せ先

 **市町村職員中央研修所研修部**
 043-276-3126  <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

6月30日／月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

開講式・オリエンテーション

16:30 -

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

7月1日／火

9:00 - 14:10

講義

住民協働の意味と行政の役割

高崎経済大学地域政策学部教授・
大学院地域政策研究科長
櫻井 常矢 氏

住民協働が必要とされる理由やその課題、行政の役割などを各地の事例をもとに解説しながら、住民協働の意味・考え方について学びます。

14:25 - 17:00

講義

住民主体のまちづくりを目指して
～岩手県矢巾町の事例をもとに～

岩手県矢巾町上下水道課長、
岩手県立大学客員准教授
吉岡 律司 氏

住民との合意形成を図った自治体事例を学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。
<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検 索

講義・実習

宮内 泰介 氏

地域運営組織の形成期と運営期について、行政側の視点から学びます。

講義

板持 周治 氏

原田 宏子 氏

討議

課題演習

講義

関谷 昇 氏

行政として、地域づくりの担い手を、どのように見出し、どう育て、どのように連携していくのかという「人材育成」について、光を当て学びます。

講義

齋藤 主税 氏

地域運営組織の形成期と運営期について、地域側の視点から学びます。

討議

課題演習

7月4日／金

発表・講評

櫻井 常矢 氏

各班の討議結果を発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評等をいただきます。

修了式

M E M O

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are approximately 20 lines visible. The paper has a slightly textured appearance and is set against a dark background.